



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月1日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社
 コード番号 8281 URL <http://www.xebio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) グループ財務担当執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 (氏名) 諸橋 友良
 (氏名) 中村 和彦
 TEL 03-6870-6008

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	174,301	1.3	6,558	36.7	7,114	34.3	3,657	35.2
30年3月期第3四半期	176,614	4.8	10,365	49.0	10,830	62.6	5,648	71.6

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 3,463百万円 (37.1%) 30年3月期第3四半期 5,504百万円 (79.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	82.17	81.99
30年3月期第3四半期	126.39	126.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	200,651	120,825	59.9	2,720.50
30年3月期	188,131	119,682	63.3	2,665.51

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 120,279百万円 30年3月期 119,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		17.50		17.50	35.00
31年3月期		17.50			
31年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,917	0.3	8,505	22.1	8,985	21.1	3,173	25.3	71.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	47,911,023 株	30年3月期	47,911,023 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	3,699,043 株	30年3月期	3,199,002 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	44,508,072 株	30年3月期3Q	44,689,124 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の実績はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調で推移しておりますが、個人消費の先行きに対しては引き続き不透明な状況にあります。

スポーツ用品販売業界におきましては、健康志向とスポーツへの関心が高まる環境が継続しているものの、政府が2019年10月の消費税増税方針を決めたこともあり不要不急分野の商品を中心に消費者マインドが低下するなど、厳しい環境となりました。

このような状況下、当社グループの第3四半期決算は暖冬等外部環境の影響もあり減収減益と厳しい結果となりましたが、急激に変わりつつあるマーケットの未来図を意識し、スポーツカンパニーのトップランナーとして、スポーツコングロマリット構想の深耕を通じて、新たなスポーツビジネスのあり方の探求に努めるとともに、更なる経営の健全化に向けた取り組みに注力いたしました。

グループ経営に関する取り組みとしては、企業統治や内部統制の重要性に改めて注目が集まる中、ゼビオグループとして、現行の仕組みに不具合がないか今一度点検を行い、是正すべき仕組みが見つかった場合は将来目指すべき方向を正しく指し示すことができる新たな仕組みの導入の検討に着手いたしました。

国内小売事業では、これまで増加傾向にあった在庫を第2四半期で反転させた流れを継続するとともに、市場環境の変化に適合しつつ、将来ニーズも視野に入れた適正規模や商品構成を模索する売場作り注力いたしました。

新規出店につきましては、既存店への業態追加を中心に国内外で56店舗を出店し17店舗を閉店しました。当第3四半期連結累計期間末におけるグループの総店舗数は、新たにグループ化した店舗を含め865店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて5,152坪増加して197,042坪となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,743億1,000万円（前年同期比1.3%減）、営業利益65億5,800万円（前年同期比36.7%減）、経常利益71億1,400万円（前年同期比34.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益36億5,700万円（前年同期比35.2%減）となりました。

〔主な商品部門別の営業概況〕

＜ウィンター用品・用具部門＞

ウィンター用品・用具は、昨年と比べ降雪時期が遅れたこともあり、低調に推移いたしました。

以上の結果、ウィンター用品・用具部門の売上高は、前年同期比6.5%の減少となりました。

＜ゴルフ用品・用具部門＞

ゴルフ用品・用具は、新規顧客の獲得と接客率向上に注力したものの、昨年の人気ブランドのモデルチェンジの影響もあり、低調に推移いたしました。

以上の結果、ゴルフ用品・用具部門の売上高は、前年同期比3.4%の減少となりました。

＜一般競技スポーツ・シューズ部門＞

一般競技スポーツ・シューズでは、一部では回復基調を示したカテゴリーも見受けられたものの、夏季の記録的猛暑の影響による不振から、全般的には低調に推移いたしました。

以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比3.7%の減少となりました。

＜スポーツアパレル部門＞

スポーツアパレルでは、季節やスポーツシーンに合った商品提案が奏功し、好調に推移いたしました。

以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比4.2%の増加となりました。

＜アウトドア・その他部門＞

アウトドア・その他部門は、タウンユース向け商品が堅調に推移したことに加え、夏季は避暑用小物が、行楽シーズンの秋季はキャンプ用品が好調に推移いたしました。

以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比4.3%の増加となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ125億20百万円増加し2,006億51百万円となりました。主な要因としては、商品の増加などにより前連結会計年度末に比べ流動資産が138億89百万円増加し133億82百万円となったこと、固定資産が前連結会計年度末に比べ13億69百万円減少し668億29百万円となったことによりです。

当第3四半期連結会計期間末の負債の部は、電子記録債務が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ113億77百万円増加し798億26百万円となりました。また、純資産の部は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が20億99百万円増加したことなどにより1,208億25百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月6日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,563	19,595
受取手形及び売掛金	19,902	24,008
営業貸付金	1,715	1,628
商品	74,633	79,842
その他	7,655	9,463
貸倒引当金	△537	△716
流動資産合計	119,932	133,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,717	48,745
減価償却累計額	△32,323	△33,795
建物及び構築物（純額）	15,394	14,950
土地	15,463	15,740
リース資産	3,396	3,092
減価償却累計額	△1,309	△1,132
リース資産（純額）	2,087	1,960
建設仮勘定	126	485
その他	17,980	19,068
減価償却累計額	△15,198	△16,251
その他（純額）	2,781	2,816
有形固定資産合計	35,853	35,954
無形固定資産		
のれん	2,662	2,376
ソフトウェア	1,409	1,265
その他	1,555	1,377
無形固定資産合計	5,627	5,019
投資その他の資産		
投資有価証券	1,157	1,185
長期貸付金	31	27
繰延税金資産	4,426	3,843
差入保証金	3,440	3,016
敷金	14,270	14,338
投資不動産	3,114	2,973
減価償却累計額	△1,333	△1,209
投資不動産（純額）	1,780	1,763
退職給付に係る資産	636	723
その他	1,282	1,218
貸倒引当金	△307	△259
投資その他の資産合計	26,718	25,855
固定資産合計	68,198	66,829
資産合計	188,131	200,651

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,336	20,488
電子記録債務	27,339	32,866
短期借入金	-	5,000
未払法人税等	3,057	305
賞与引当金	1,280	527
役員賞与引当金	15	7
ポイント引当金	1,580	1,618
その他	10,739	10,798
流動負債合計	60,349	71,612
固定負債		
長期借入金	75	65
リース債務	2,455	2,329
繰延税金負債	91	91
退職給付に係る負債	808	839
役員退職慰労引当金	59	59
資産除去債務	4,190	4,296
その他	418	532
固定負債合計	8,099	8,213
負債合計	68,448	79,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,136	16,136
利益剰余金	92,038	94,137
自己株式	△5,693	△6,497
株主資本合計	118,417	119,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	309	223
為替換算調整勘定	701	576
退職給付に係る調整累計額	△248	△234
その他の包括利益累計額合計	762	566
新株予約権	480	511
非支配株主持分	21	34
純資産合計	119,682	120,825
負債純資産合計	188,131	200,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	176,614	174,301
売上原価	105,109	106,214
売上総利益	71,505	68,087
販売費及び一般管理費	61,139	61,528
営業利益	10,365	6,558
営業外収益		
受取利息	72	71
受取配当金	16	11
為替差益	152	70
不動産賃貸料	529	668
業務受託料	262	252
その他	379	278
営業外収益合計	1,411	1,353
営業外費用		
支払利息	4	5
不動産賃貸費用	496	514
業務受託費用	241	252
その他	203	24
営業外費用合計	946	797
経常利益	10,830	7,114
特別利益		
固定資産売却益	-	5
受取保険金	-	3
特別利益合計	-	8
特別損失		
固定資産除却損	72	81
減損損失	363	31
災害による損失	-	140
投資有価証券評価損	236	-
店舗閉鎖損失	45	10
その他	1	16
特別損失合計	719	280
税金等調整前四半期純利益	10,111	6,842
法人税、住民税及び事業税	4,174	2,569
法人税等調整額	293	612
法人税等合計	4,467	3,182
四半期純利益	5,643	3,659
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,648	3,657

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	5,643	3,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	△85
繰延ヘッジ損益	2	-
為替換算調整勘定	△233	△124
退職給付に係る調整額	27	14
その他の包括利益合計	△139	△196
四半期包括利益	5,504	3,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,509	3,461
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	2

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。